

レギュラトリーサイエンス学会WEBシンポジウム ～GMP改正省令から読み解く製造業・製販業の責任～

主催:一般社団法人 レギュラトリーサイエンス学会
日時:令和3年6月23日(水) 13:30～16:30
場所:ZOOMを用いたウェビナー

13:00 開場

13:30 開会

13:30～14:00 講演1 近年のGMPの動向について
厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課主査 湯本 貴文

14:00～14:30 講演2 GMP省令改正のコンセプトについて
東京理科大学薬学部薬学科教授 櫻井 信豪(元医薬品医療機器総合機構)

14:30～15:00 講演3 厚生労働科学研究における
医薬品品質システム研究成果について
熊本保健科学大学特命教授 蛭田 修(元日薬連品質委員会委員長)

15:00～15:30 講演4 医薬品品質システム(PQS)の取り組み状況について
関西医薬品協会品質委員会ソフト事例研究部会部会長
山口 隆弘(生晃栄養薬品(株))

15:30～15:50 休憩

15:50～16:30 パネルディスカッション
コーディネーター:東京理科大学薬学部薬学科教授 鹿野 真弓
講師:上記講師4名

16:30 閉会

参加申込:学会ホームページ(<http://www.srsm.or.jp/>)からお申込ください。

申込締切:令和3年6月14日(月) 17時

※参加費はお申込から1週間以内に入金

参加費:正会員:8,000円、若手会員:5,000円、学生会員:2,000円、非会員:10,000円
(すべて消費税込)

連絡先:一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会 事務局
〒160-0016 東京都新宿区信濃町35信濃町煉瓦館5階 一般財団法人国際医学情報センター内
Tel 03-5312-1466 Fax 03-5361-7091
E-mail: srsm-office@imic.or.jp